

**TOSHIBA**

# 2020年度 第3四半期決算

2021年2月12日

株式会社 東芝

執行役上席常務

**加茂 正治**

# 注意事項

- この資料には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- 当社グループはグローバル企業として市場環境等が異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）により、当社の予測とは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。詳細については、有価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て連結ベースの9ヶ月累計です。
- 注記が無い限り、セグメント情報における業績を、現組織ベースに組み替えて表示しています。
- 当社はキオクシアホールディングス(株)（以下「キオクシア」）の経営に関与しておらず、同社の業績予想を入手していないため、当社グループの財政状態、経営成績またはキャッシュ・フローの見通しにはキオクシアの影響は含まれておりません。

# 今回ご説明のポイント

- 20/3Q(3ヵ月)の営業損益は対前同で増益
  - 19/3Q(3ヵ月) 104億円 → 20/3Q(3ヵ月) 209億円 (対前同+105億円)
- 営業損益のコロナ影響は減少傾向
  - 20/1Q(3ヵ月) 20/2Q(3ヵ月) 20/3Q(3ヵ月) 20/4Q(3ヵ月)  
▲493億円 → ▲209億円 → ▲190億円 → ▲8億円(期ずれによる改善影響を含む)
- フリー・キャッシュ・フローは対前同で大幅改善
  - 一過性要因含む 19/1-3Q ▲2,518億円 → 20/1-3Q 181億円(対前同+2,699億円)
  - 一過性要因除く 19/1-3Q ▲1,458億円 → 20/1-3Q ▲209億円(対前同+1,249億円)
- 受注残高は堅調に推移(対前同+6%)
- 20年度当期純損益の業績予想(参考値)\*を上方修正
  - 前回予想(参考値)\* 500億円 → 今回予想(参考値)\* 700億円(対前回+200億円)

# 本日のご説明内容

- 01 全社業績
- 02 セグメント別業績
- 03 補足説明事項
- 04 2020年度業績予想
- 05 財務運営方針と配当について

# 01

## 全社業績



# 損益項目

コロナ影響を主因に20/1-3Q累計は減収減益も、20/3Q(3ヵ月)では対前同増益

単位:億円  
(↗):改善要因  
(↘):悪化要因

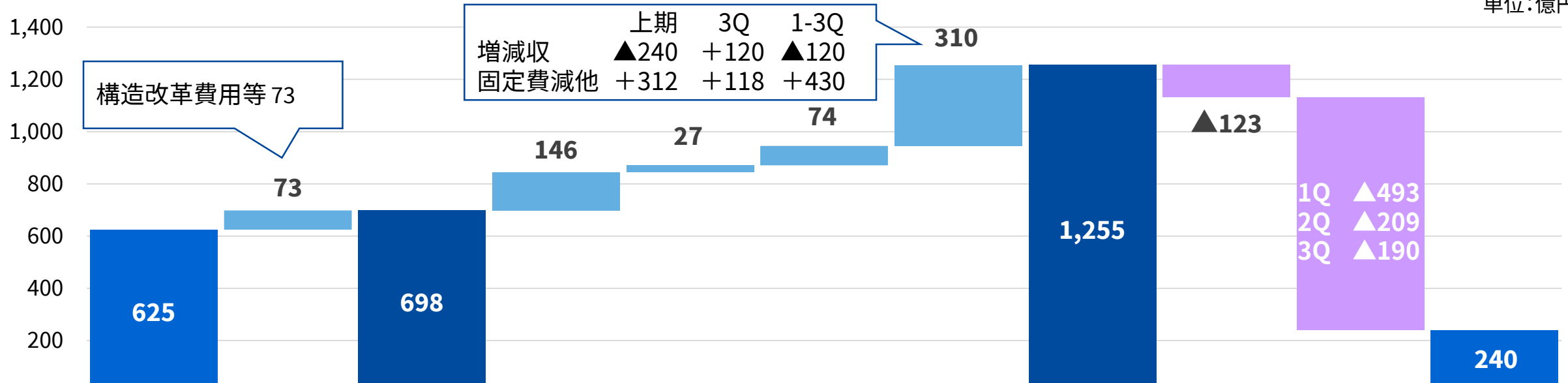
	19/1-3Q	20/1-3Q	差	主な差異要因	20/3Q	前同差
売上高	24,586	<b>20,995</b>	▲3,591 (↘)	コロナ影響▲2,898 (20/上期 ▲2,275、20/3Q ▲623) 為替影響▲221	<b>7,281</b>	▲191
伸長率			▲15%			▲3%
営業損益	625	<b>240</b>	▲385 (↘)	(↗) 調達改革 +146、営業改革 +27 構造改革効果 +74、固定費減他 +310	<b>209</b>	+105
ROS	2.5%	<b>1.1%</b>	▲1.4%pt	(↘) 構造改革費用 ▲50 (19/1-3Q ▲73 → 20/1-3Q ▲123) コロナ影響 ▲892 (20/上期 ▲702、20/3Q ▲190) 為替影響 ▲26	<b>2.9%</b>	+1.5%pt
EBITDA	1,239	<b>876</b>	▲363		<b>424</b>	+110
EBITDAマージン	5.0%	<b>4.2%</b>	▲0.8%pt		<b>5.8%</b>	+1.6%pt
税引前損益	▲1,060	<b>733</b>	+1,793	(↗) LNG事業譲渡損失 +892 (19/1-3Q ▲892) キオクシア持分法損益差 +692 (19/1-3Q ▲709 → 20/1-3Q ▲17)	<b>532</b>	+470
当期純損益	▲1,456	<b>436</b>	+1,892		<b>401</b>	+406
一株当たり当期純損益	▲294.60円	<b>96.15円</b>	+390.75円		<b>88.44円</b>	+89.49円

※“SL”はソリューションの略  
※1 EBITDA=営業損益+減価償却費

# 営業損益分析(19/1-3Q→20/1-3Q)

基礎収益力の強化、固定費の絞り込み等により20/3Q(3ヵ月)は対前同増益

単位:億円



	上期	3Q	1-3Q
増減収	▲240	+120	▲120
固定費減他	+312	+118	+430

1Q ▲493  
2Q ▲209  
3Q ▲190

※コア営業損益は四半期報告書に開示される営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの

# 新型コロナウイルス影響 (20/3Qの営業損益影響)

20/3Q (3ヵ月) の影響額は20/2Q (3ヵ月) から微減

セグメント	主な理由	営業損益 影響額 20/3Q	20/1-3Q
デバイス& ストレージ	半導体:コロナ前に想定した市況に届かず HDD:稼働減によるサンプル提出・顧客認定遅れ	▲ 89 億円	▲ 398 億円
ビル	案件延期、据付工事遅れなど	▲ 42 億円	▲ 125 億円
リテール& プリンティング	複合機及びPOSシステムの需要減、 営業活動の制限など	▲ 26 億円	▲ 176 億円
エネルギーシステム	海外案件の据付工事遅れ等	▲ 13 億円	▲ 57 億円
インフラシステム	産業システム事業における需要減等	▲ 6 億円	▲ 68 億円
上記以外のセグメント		▲ 14 億円	▲ 68 億円
合計		▲ 190 億円 (20/2Q ▲209億円)	▲ 892 億円



# 営業外損益

## キオクシア持分法損益の改善、前年同期のLNG事業譲渡損失の影響を主因に対前同増益

単位:億円

	19/1-3Q	20/1-3Q	差
金融収支	▲8	▲12	▲4
為替差損益	▲18	15	+33
固定資産売却損益	▲17	▲25	▲8
有価証券売却損益	1	※1 256	+255
訴訟和解費用	▲67	▲11	+56
持分法損益	▲674	62	※2 +736
その他	※3 ▲902	※4 208	+1,110
合計	▲1,685	493	+2,178

※1:東芝クライアントソリューション(株) (現Dynabook(株))  
株式譲渡に係る価格調整等 71  
東芝ロジスティクス(株)売却益 166

※2:キオクシア持分法損益差 +692  
(19/1-3Q ▲709→20/1-3Q ▲17)

※3:LNG事業譲渡損失 (19/1-3Q ▲892)

※4:東芝ロジスティクス(株)売却に伴う評価益 92

# キャッシュ・フロー／バランスシート項目

単位:億円  
 (↗):改善要因  
 (↘):悪化要因

	19/1-3Q	20/1-3Q	差	主な差異要因
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 2,518	<b>181</b>	+2,699	(↗) 前年度の一過性要因による影響、運転資金の改善等
	20/3末	20/12末	差	主な差異要因
株主資本	9,398	<b>9,784</b>	+386	(↗) 当期純損益 +436
株主資本比率	27.8%	<b>29.0%</b>	+1.2%pt	(↘) 上場子会社の完全子会社化に伴う影響 ▲89 配当 ▲91 その他の包括損益累計額+125
Net有利子負債 ※	182	<b>135</b>	▲47	(↗) フリー・キャッシュ・フロー +181
Net D/Eレシオ	2%	1%	▲1%pt	(↘) 東芝ロジスティクス(株)売却によるリース負債減少等 上場子会社の完全子会社化に伴う影響 ▲336
Net有利子負債 ※	▲1,405	<b>▲1,078</b>	+327	
Net D/Eレシオ (除オペレーティングリース債務)	▲15%	▲11%	+4%pt	
期末日為替レート (米ドル)	109円	<b>104円</b>	▲5円	

※ Net有利子負債がマイナスの場合、Netキャッシュの状態(現金同等物が有利子負債を上回る)であることを示しています。

# フリー・キャッシュ・フロー

## 営業キャッシュ・フロー、フリーキャッシュ・フローともに対前同改善

単位:億円

	19/1-3Q	20/1-3Q	差
営業キャッシュ・フロー	▲1,623	<b>845</b>	+2,468
投資キャッシュ・フロー	▲895	<b>▲664</b>	+231
フリー・キャッシュ・フロー	▲2,518	<b>181</b>	+2,699
(参考値)			
一過性要因 ※			
営業キャッシュ・フロー	※1 ▲1,060	※2 <b>94</b>	+1,154
投資キャッシュ・フロー	0	※3 <b>296</b>	+296
フリー・キャッシュ・フロー	▲1,060	<b>390</b>	+1,450
一過性要因を除く キャッシュ・フロー ※			
営業キャッシュ・フロー	▲563	<b>751</b>	+1,314
投資キャッシュ・フロー	▲895	<b>▲960</b>	▲65
フリー・キャッシュ・フロー	▲1,458	<b>▲209</b>	+1,249

### EBITDA→営業CF

<b>EBITDA</b>	<b>876</b>
ロスコン	▲82
税金	▲505
その他※4	+462
<b>営業CF</b>	<b>751</b>

※社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

※1 LNG事業譲渡損失、下請取引条件改善影響

※2 下請取引条件改善影響、支払いの期ずれ

※3 東芝ロジスティクス(株)の株式譲渡に係わる影響、当社の保有する投資有価証券の一部譲渡、東芝クライアントソリューション(株)(現DynaBook(株))株式譲渡に係る価格調整等

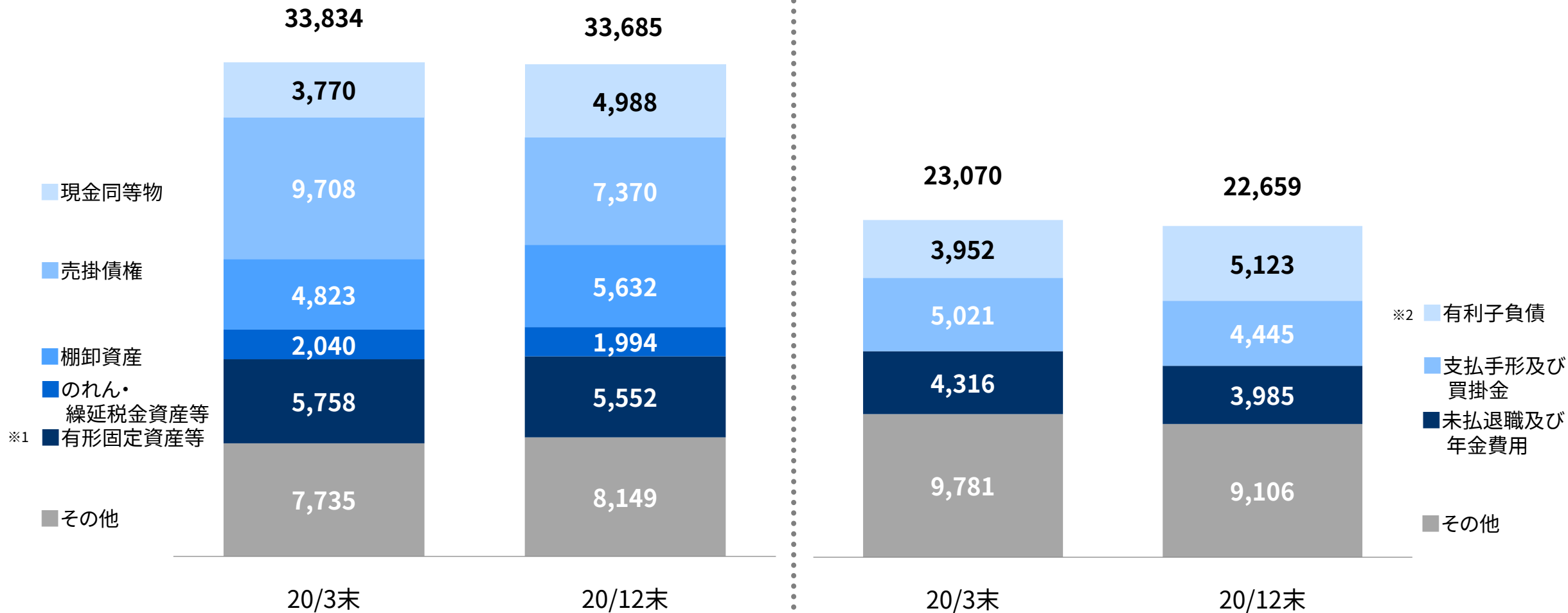
※4 主に運転資金の改善

# 貸借対照表

単位:億円

## 資産

## 負債



※1 オペレーティング・リース使用权資産 (20/3末1,555億円、20/12末1,189億円) を含みます

※2 オペレーティング・リース債務 (20/3末1,587億円、20/12末1,213億円) を含みます

# 詳細項目

単位:億円

	19/1-3Q	20/1-3Q	差
売上高	24,586	<b>20,995</b>	▲3,591
営業損益	625	<b>240</b>	▲385
営業外損益	▲1,685	<b>493</b>	+2,178
税引前損益	▲1,060	<b>733</b>	+1,793
税金費用	▲220	<b>▲206</b>	+14
非支配持分控除前 当期純損益	▲1,280	<b>527</b>	+1,807
非支配持分帰属損益	▲176	<b>▲91</b>	+85
当期純損益	▲1,456	<b>436</b>	+1,892
1株当たり当期純損益	▲294.60円	<b>96.15円</b>	+390.75円
フリー・キャッシュ・フロー	▲2,518	<b>181</b>	+2,699
	20/3末	20/12末	差
株主資本	9,398	<b>9,784</b>	+386
株主資本比率	27.8%	<b>29.0%</b>	+1.2%pt
純資産	10,764	<b>11,026</b>	+262
Net有利子負債	182	<b>135</b>	▲47
Net D/Eレシオ	2%	<b>1%</b>	▲1%pt
期末日為替レート(米ドル)	109円	<b>104円</b>	▲5円

# 02

## セグメント別業績



# セグメント別

単位:億円

		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	(伸長率)	20/3Q	前同差
エネルギーシステム ソリューション	売上高	4,089	<b>3,035</b>	▲1,054	(▲26%)	<b>1,134</b>	▲68
	営業損益	109	<b>▲62</b>	▲171		<b>13</b>	+10
	ROS	2.7%	<b>▲2.0%</b>	▲4.7%pt		<b>1.1%</b>	+0.9%pt
インフラシステム ソリューション	売上高	4,765	<b>4,248</b>	▲517	(▲11%)	<b>1,366</b>	▲196
	営業損益	162	<b>115</b>	▲47		<b>43</b>	▲11
	ROS	3.4%	<b>2.7%</b>	▲0.7%pt		<b>3.1%</b>	▲0.4%pt
ビル ソリューション	売上高	4,236	<b>3,918</b>	▲318	(▲8%)	<b>1,325</b>	▲24
	営業損益	195	<b>179</b>	▲16		<b>76</b>	+38
	ROS	4.6%	<b>4.6%</b>	+0.0%pt		<b>5.7%</b>	+2.9%pt
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	3,711	<b>2,975</b>	▲736	(▲20%)	<b>1,034</b>	▲150
	営業損益	143	<b>▲32</b>	▲175		<b>36</b>	▲3
	ROS	3.9%	<b>▲1.1%</b>	▲5.0%pt		<b>3.5%</b>	+0.2%pt
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	5,734	<b>5,168</b>	▲566	(▲10%)	<b>1,928</b>	+214
	営業損益	127	<b>73</b>	▲54		<b>27</b>	+17
	ROS	2.2%	<b>1.4%</b>	▲0.8%pt		<b>1.4%</b>	+0.8%pt
デジタル ソリューション	売上高	1,751	<b>1,513</b>	▲238	(▲14%)	<b>514</b>	+171
	営業損益	76	<b>91</b>	+15		<b>45</b>	+30
	ROS	4.3%	<b>6.0%</b>	+1.7%pt		<b>8.8%</b>	+4.4%pt
その他	売上高	2,424	<b>1,917</b>	▲507	(▲21%)	<b>558</b>	▲226
	営業損益	▲235	<b>▲188</b>	+47		<b>▲54</b>	+18
消去	売上高	▲2,124	<b>▲1,779</b>	+345		<b>▲578</b>	+88
	営業損益	48	<b>64</b>	+16		<b>23</b>	+6
合計	売上高	24,586	<b>20,995</b>	▲3,591	(▲15%)	<b>7,281</b>	▲191
	営業損益	625	<b>240</b>	▲385		<b>209</b>	+105
	ROS	2.5%	<b>1.1%</b>	▲1.4%pt		<b>2.9%</b>	+1.5%pt

# エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	主な差異要因 (1-3Q)	20/3Q	前同差
エネルギーシステムソリューション	売上高	4,089	<b>3,035</b>	▲1,054	為替影響 ▲42 コロナ影響 ▲202	<b>1,134</b>	▲68
	営業損益	109	<b>▲62</b>	▲171	為替影響 +2	<b>13</b>	+10
	ROS	2.7%	<b>▲2.0%</b>	▲4.7%pt	コロナ影響 ▲57	<b>1.1%</b>	+0.9%pt
	セグメント別FCF		<b>279</b>				
原子力	売上高	775	<b>722</b>	▲53	(▼) 安全対策工事関連の工程進捗差	<b>263</b>	+81
	営業損益	30	<b>▲45</b>	▲75	(▼) 減収による減益	<b>▲2</b>	+37
	ROS	3.9%	<b>▲6.2%</b>	▲10.1%pt		<b>▲0.8%</b>	+20.6%pt
火力・水力	売上高	1,713	<b>1,216</b>	▲497	(▼) 火力国内及び海外建設案件の規模差等	<b>454</b>	▲89
	営業損益	▲23	<b>18</b>	+41	(↗) 不採算案件の減少による増益	<b>▲8</b>	▲13
	ROS	▲1.3%	<b>1.5%</b>	+2.8%pt	(▼) 減収による減益	<b>▲1.8%</b>	▲2.7%pt
送変電・配電等	売上高	1,705	<b>1,124</b>	▲581	(▼) 送変電・配電システム 再生可能エネルギー（太陽光関連）事業	<b>427</b>	▲66
	営業損益	116	<b>▲10</b>	▲126	(▼) 不採算案件による減益	<b>32</b>	▲6
	ROS	6.8%	<b>▲0.9%</b>	▲7.7%pt	減収による減益	<b>7.5%</b>	▲0.2%pt
その他	売上高	▲104	<b>▲27</b>	+77		<b>▲10</b>	+6
	営業損益	▲14	<b>▲25</b>	▲11		<b>▲9</b>	▲8

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。



# インフラシステムソリューション 主要事業内訳

## ビルソリューション

単位:億円

		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	主な差異要因 (1-3Q)	20/3Q	前同差
インフラシステム ソリューション	売上高	4,765	<b>4,248</b>	▲517	為替影響 ▲21 コロナ影響 ▲199	<b>1,366</b>	▲196
	営業損益	162	<b>115</b>	▲47	為替影響 ▲1 構造改革効果 +11	<b>43</b>	▲11
	ROS	3.4%	<b>2.7%</b>	▲0.7%pt	コロナ影響 ▲68	<b>3.1%</b>	▲0.4%pt
	セグメント別FCF		<b>173</b>				
公共インフラ	売上高	2,565	<b>2,292</b>	▲273	(▼) 社会システム事業の規模減	<b>786</b>	▲76
	営業損益	119	<b>83</b>	▲36	(▼) 社会システム事業の減収による減益	<b>45</b>	▲12
	ROS	4.6%	<b>3.6%</b>	▲1.0%pt	(↗) 案件構成差による改善及び固定費削減	<b>5.7%</b>	▲0.9%pt
鉄道・産業システム <sup>※1</sup>	売上高	2,706	<b>2,385</b>	▲321	(▼) 産業システム事業の規模減	<b>739</b>	▲132
	営業損益	43	<b>32</b>	▲11	(▼) 産業システム事業の減収による減益	<b>▲2</b>	+1
	ROS	1.6%	<b>1.3%</b>	▲0.3%pt	(↗) 案件構成差による改善及び固定費削減	<b>▲0.3%</b>	+0.0%pt
その他	売上高	▲506	<b>▲429</b>	+77		<b>▲159</b>	+12
ビルソリューション	売上高	4,236	<b>3,918</b>	▲318	為替影響 ▲30 コロナ影響 ▲456 (▼) 昇降機 (国内・海外)、照明、空調	<b>1,325</b>	▲24
	営業損益	195	<b>179</b>	▲16	為替影響 +1 構造改革効果 +9 コロナ影響 ▲125	<b>76</b>	+38
	ROS	4.6%	<b>4.6%</b>	+0.0%pt	(↗) 昇降機 (海外)、照明 (▼) 昇降機 (国内)、空調	<b>5.7%</b>	+2.9%pt
	セグメント別FCF		<b>208</b>				

※1 終息事業の損失等を含む

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

# デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	主な差異要因 (1-3Q)	20/3Q	前同差
デバイス&ストレージソリューション	売上高	5,734	<b>5,168</b>	▲566	為替影響 ▲91 コロナ影響 ▲1,234	<b>1,928</b>	+214
	営業損益	127	<b>73</b>	▲54	為替影響 ▲29 構造改革効果 +12	<b>27</b>	+17
	ROS	2.2%	<b>1.4%</b>	▲0.8%pt	コロナ影響 ▲398	<b>1.4%</b>	+0.8%pt
	セグメント別FCF		<b>▲198</b>				
半導体 <sup>※1</sup>	売上高	2,251	<b>2,240</b>	▲11	(↗) (N) FY19からの売上期ずれ (↘) (D)(S) 車載向けを中心とした需要減	<b>761</b>	+107
	営業損益	42	<b>72</b>	+30	(↗) (N) 増収に伴う増益	<b>31</b>	+69
	ROS	1.9%	<b>3.2%</b>	+1.3%pt	(↘) (D)(S) 減収に伴う減益	<b>4.1%</b>	+9.9%pt
HDD他 <sup>※2</sup>	売上高	3,483	<b>2,928</b>	▲555	(↘) (H) 工場稼働低下(1Q) データセンター顧客向けの サンプル提出・顧客認定遅れ	<b>1,167</b>	+107
	営業損益	85	<b>1</b>	▲84	(↘) (H) 減収に伴う減益	<sup>※3</sup> <b>▲4</b>	▲52
	ROS	2.4%	<b>0.0%</b>	▲2.4%pt		<b>▲0.3%</b>	▲4.8%pt

※1 : ディスクリット、システムLSI、ニューフレアテクノロジー社 (NFT)

(D) : ディスクリット

(S) : システムLSI

※2 : HDD、部品材料、転売等

(N) : ニューフレアテクノロジー

(H) : HDD

※3 : 構造改革費用▲34を含む

(転) : メモリー転売

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

# リテール&プリンティングソリューション デジタルソリューション

単位:億円

		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	主な差異要因 (1-3Q)	20/3Q	前同差
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	3,711	2,975	▲736	為替影響 ▲37 コロナ影響 ▲586 (▼) (R)減収 (▼) (P)減収	1,034	▲150
	営業損益	143	▲32	▲175	為替影響 +1 構造改革効果 +36 コロナ影響 ▲176	36	▲3
	ROS	3.9%	▲1.1%	▲5.0%pt	(▼) (R)減益 (▼) (P)減益	3.5%	+0.2%pt
	セグメント別FCF		▲25				

(R):リテール事業  
(P):プリンティング事業

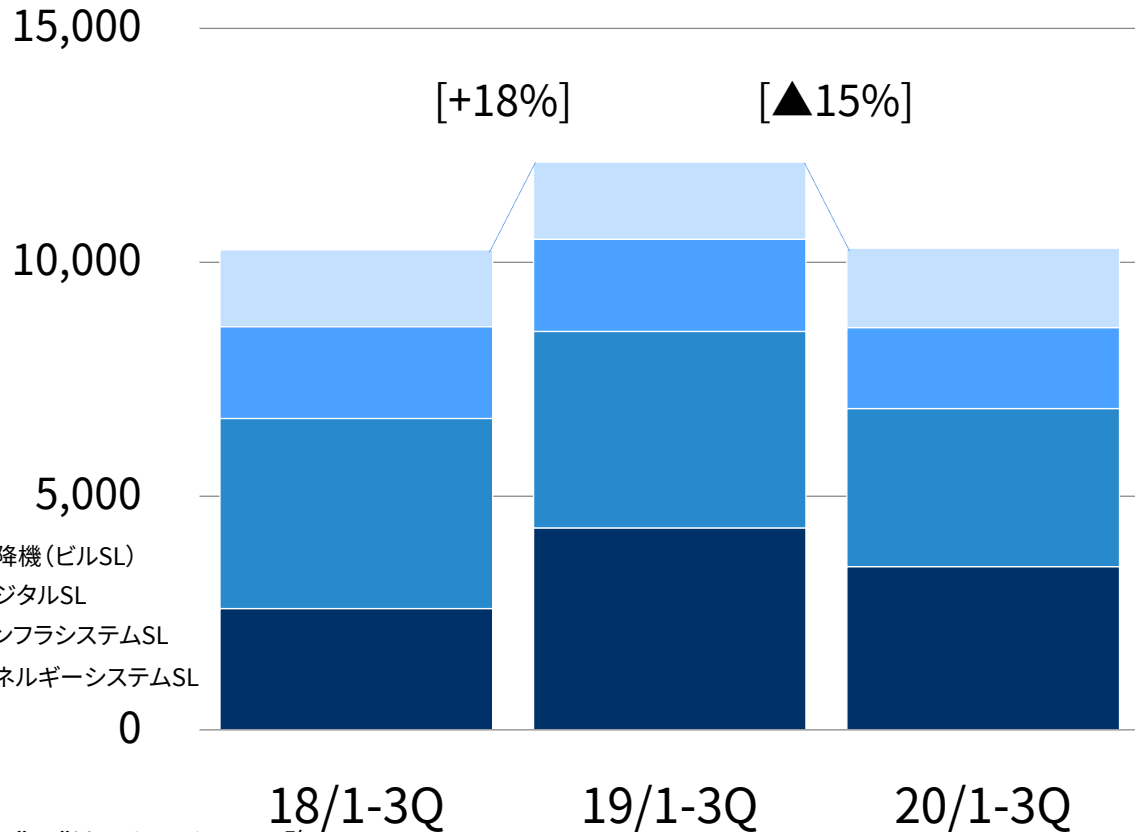
		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	主な差異要因	20/3Q	前同差
デジタルソリューション	売上高	1,751	1,513	▲238	為替影響 ±0 コロナ影響 ▲161 (▼) 国内ITサービス市場の低迷による需要減 関係会社事業売却影響	514	+171
	営業損益	76	91	+15	為替影響 ±0 構造改革効果 +6 コロナ影響 ▲47	45	+30
	ROS	4.3%	6.0%	+1.7%pt	(↗) 固定費削減効果 (▼) 減収による減益	8.8%	+4.4%pt
	セグメント別FCF		21				

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

# 受注高 受注残 推移

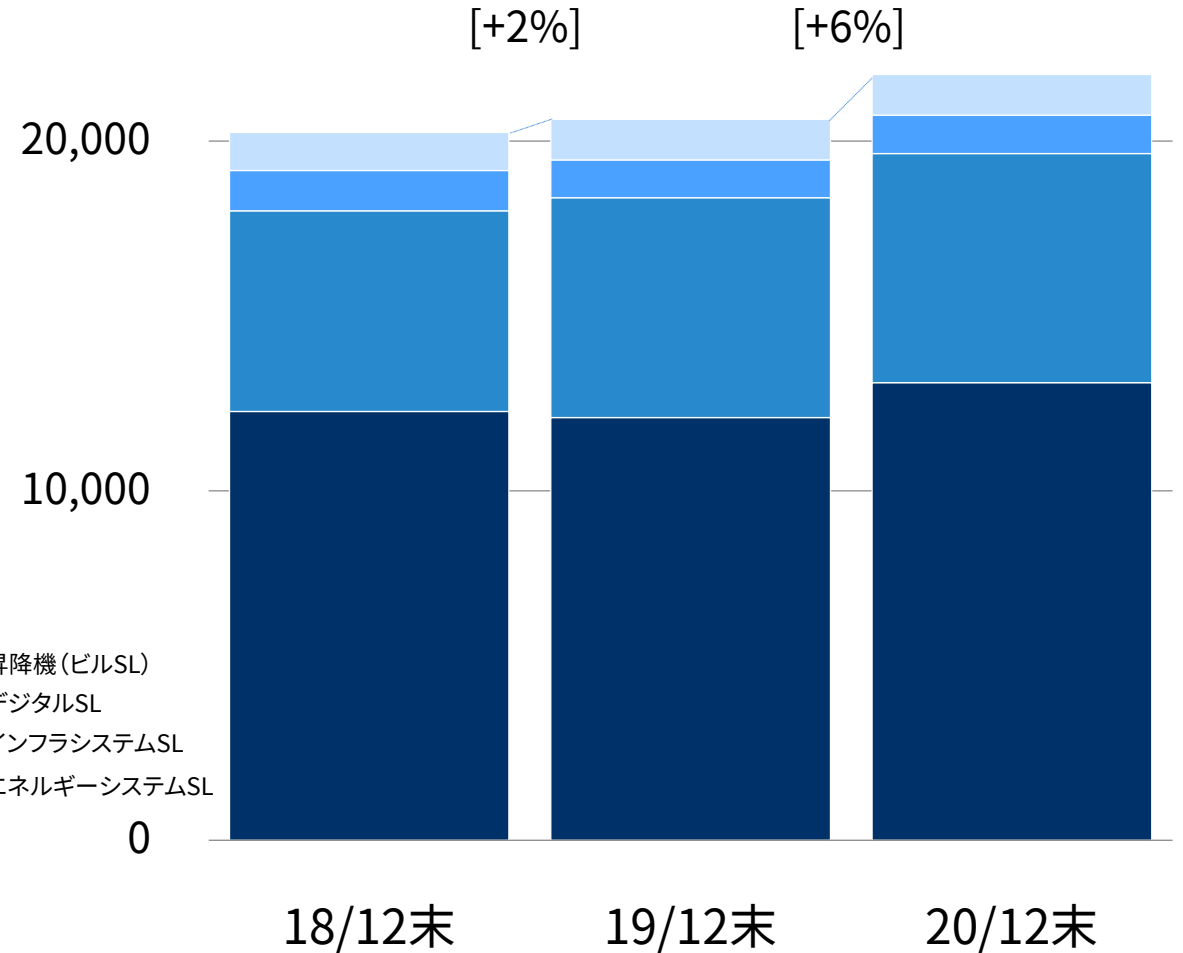
## 受注高は平年並みを堅持、受注残は堅調に推移

受注高



受注残

単位: 億円



※”SL”はソリューションの略

※エネルギーシステムソリューションにおける受注キャンセルとなった案件を除く

※受注高及び受注残は、社内管理上の経営指標です。受注残は、四半期報告書で公表している残存履行義務とは異なります。

※一部セグメントにおける集計対象の変更により、昨年度以前の実績値を変更しています。

# 03

## 補足説明事項



# キオクシア持分法損益

単位：億円

	持分法損益	(PPA影響) 内数	(停電影響) 内数	除特殊要因
<b>19年度</b>				
1Q実績	▲ 381	(▲80)	(▲96)	▲ 205
2Q実績	▲ 232	(▲79)	(▲1)	▲ 152
3Q実績	▲ 96	(▲81)	(3)	▲ 18
4Q実績	42	(▲76)		118
<b>20年度</b>				
1Q実績	11	(▲75)		86
2Q実績	17	(▲78)		95
<b>3Q実績</b>	<b>▲ 45</b>	<b>(▲78)</b>		<b>33</b>

(ご参考) ビット成長率・ASP推移

	ビット成長 (対前Q)	ASP (対前Q)
<b>19年度</b>		
1Q実績	1桁%台前半の増加	10%台半ばの下落
2Q実績	20%台前半の増加	1桁%台半ばの下落
3Q実績	1桁%台後半の増加	1桁%台半ばの上昇
4Q実績	1桁%台前半の増加	1桁%台半ばの上昇
<b>20年度</b>		
1Q実績	1桁%台前半の減少	1桁%台前半の上昇
2Q実績	20%台半ばの増加	1桁%台後半の下落
<b>3Q実績</b>	<b>1桁%台前半の増加</b>	<b>1桁%台後半の下落</b>

データ提供：キオクシア

## [今後の見通し]

キオクシアの持分法損益に係る今後の見通しについて提供を受けていないため、当社の連結業績については実績のみのご説明とさせていただきます。

⇒ 20年度見通しにおいては、キオクシアの持分法損益について20/1-3Q実績のみを織り込み、将来見通しは織り込んでいない参考値を開示しています。

# 04

## 2020年度業績予想



# 業績予想 全社

単位:億円

	19年度 実績	20年度 業績予想	差	対前回予想
売上高	33,899	<b>30,700</b>	▲3,199	▲200
伸長率			▲9%	
営業損益	1,305	<b>1,100</b>	▲205	0
ROS	3.8%	<b>3.6%</b>	▲0.2%pt	0.0%pt
EBITDA	2,101	<b>1,950</b>	▲151	0
EBITDAマージン	6.2%	<b>6.4%</b>	+0.2%pt	+0.1%pt
継続事業 税引前損益 ※	▲475	<b>1,200</b>	+1,675	+200
当期純損益 ※	▲1,146	<b>700</b>	+1,846	+200
ROE ※	マイナス	<b>7.1%</b>	-	+1.9%pt
ROIC ※1	マイナス	<b>7.1%</b>	-	+1.1%pt
フリー・キャッシュ・フロー	▲2,647	<b>▲400</b>	+2,247	+300

	20/3末 実績	21/3末 見通し	差	対前回予想
株主資本 ※	9,398	<b>10,200</b>	+802	+500
株主資本比率	27.8%	<b>29.1%</b>	1.3%pt	+1.4%pt
Net有利子負債 ※	182	<b>1,000</b>	+818	▲400
Net D/Eレシオ ※	2%	<b>10%</b>	+8%pt	▲4%pt
期末日為替レート (米ドル)	109円	105円	▲4円	0円

※業績予想は、20年度のキオクシア持分法損益について20/1-3Q実績のみを織り込み、将来見通しを織り込んでいない参考値です。

※1 ROIC=税引前損益×(1-税率)÷(純有利子負債+純資産)

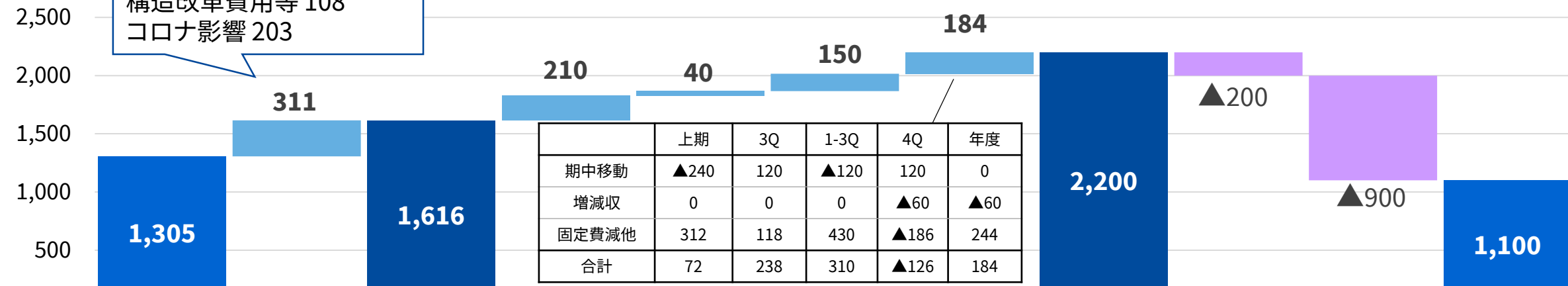


# 営業損益分析(19年度→20年度)

## 20年度営業利益見通し(1,100億円)は不変

単位:億円

構造改革費用等 108  
コロナ影響 203



上期	521	71	592	97	19	31	72	811	▲78	▲702	31
3Q	104	2	106	49	8	43	238	444	▲45	▲190	209
4Q	680	238	918	64	13	76	▲126	945	▲77	▲8	860
年度計	1,305	311	1,616	210	40	150	184	2,200	▲200	▲900	1,100
対前回	±0	±0	±0	±0	±0	+20	▲20	±0	±0	±0	±0

19年度実績

一過性要因

19年度コア営業損益

調達改革

営業改革

構造改革効果

その他  
(増減収・構成差、  
固定費増減等)

20年度コア営業損益

構造改革費用等

コロナ影響

20年度見通し

# 業績予想 セグメント別

単位:億円

		19年度 実績	20年度 業績予想	差	(伸長率)	20年度 業績予想 コロナ影響	20年度 前回差 コロナ影響
エネルギーシステム ソリューション	売上高	5,688	<b>4,900</b>	▲788	(▲14%)	▲270	20
	営業損益	318	<b>210</b>	▲108		▲60	10
	ROS	5.6%	<b>4.3%</b>	▲1.3%pt			
インフラシステム ソリューション	売上高	7,350	<b>6,900</b>	▲450	(▲6%)	▲210	▲70
	営業損益	477	<b>510</b>	+33		▲60	▲10
	ROS	6.5%	<b>7.4%</b>	+0.9%pt			
ビル ソリューション	売上高	5,701	<b>5,400</b>	▲301	(▲5%)	▲580	▲110
	営業損益	291	<b>280</b>	▲11		▲170	▲40
	ROS	5.1%	<b>5.2%</b>	+0.1%pt			
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	4,904	<b>4,000</b>	▲904	(▲18%)	▲800	0
	営業損益	145	<b>40</b>	▲105		▲190	20
	ROS	3.0%	<b>1.0%</b>	▲2.0%pt			
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,456	<b>7,100</b>	▲356	(▲5%)	▲1,180	70
	営業損益	134	<b>120</b>	▲14		▲360	20
	ROS	1.8%	<b>1.7%</b>	▲0.1%pt			
デジタル ソリューション	売上高	2,524	<b>2,200</b>	▲324	(▲13%)	▲230	0
	営業損益	168	<b>200</b>	+32		▲60	0
	ROS	6.7%	<b>9.1%</b>	+2.4%pt			
その他・消去	売上高	276	<b>200</b>	▲76		70	90
	営業損益	▲228	<b>▲260</b>	▲32			0
合計	売上高	33,899	<b>30,700</b>	▲3,199	(▲9%)	▲3,200	0
	営業損益	1,305	<b>1,100</b>	▲205		▲900	0
	ROS	3.8%	<b>3.6%</b>	▲0.2%pt			

# 05

## 財務運営方針と配当について



# 財務運営の基本方針(1)

- 2018年11月に発表した「東芝Nextプラン説明会」以降、2020年6月まで東芝Nextプランの進捗につき説明する中で下記の方針を掲げている。
- 2020年11月の発表内容もこの方針に沿ったものであり、下記の方針は変更していない。

## 施策概要

✓ 基礎収益力の強化及び成長分野への集中投資

※1

## 投下資本

✓ 投下資本はヘビーキャピタルモデルから、ライトキャピタルモデルへ移行

※2

# 財務運営の基本方針(2)

## 成長投資

- ✓ 成長は大型M&Aではなく、オーガニック成長とプログラマティックM&Aを基軸

※3

## 資本コスト

- ✓ 成長投資にはレバレッジを活用し、資本コストを低下。25年度までの間に、Net Debt/Equity 30%、Net Debt/EBITDA 100%の規律の範囲内で拡大

※4

## 株主還元

- ✓ 平均連結配当性向30%以上を目指す
- ✓ 適正資本を超える部分は、自己株式取得を含む株主還元の対象とする

※5

## キオクシア 株式

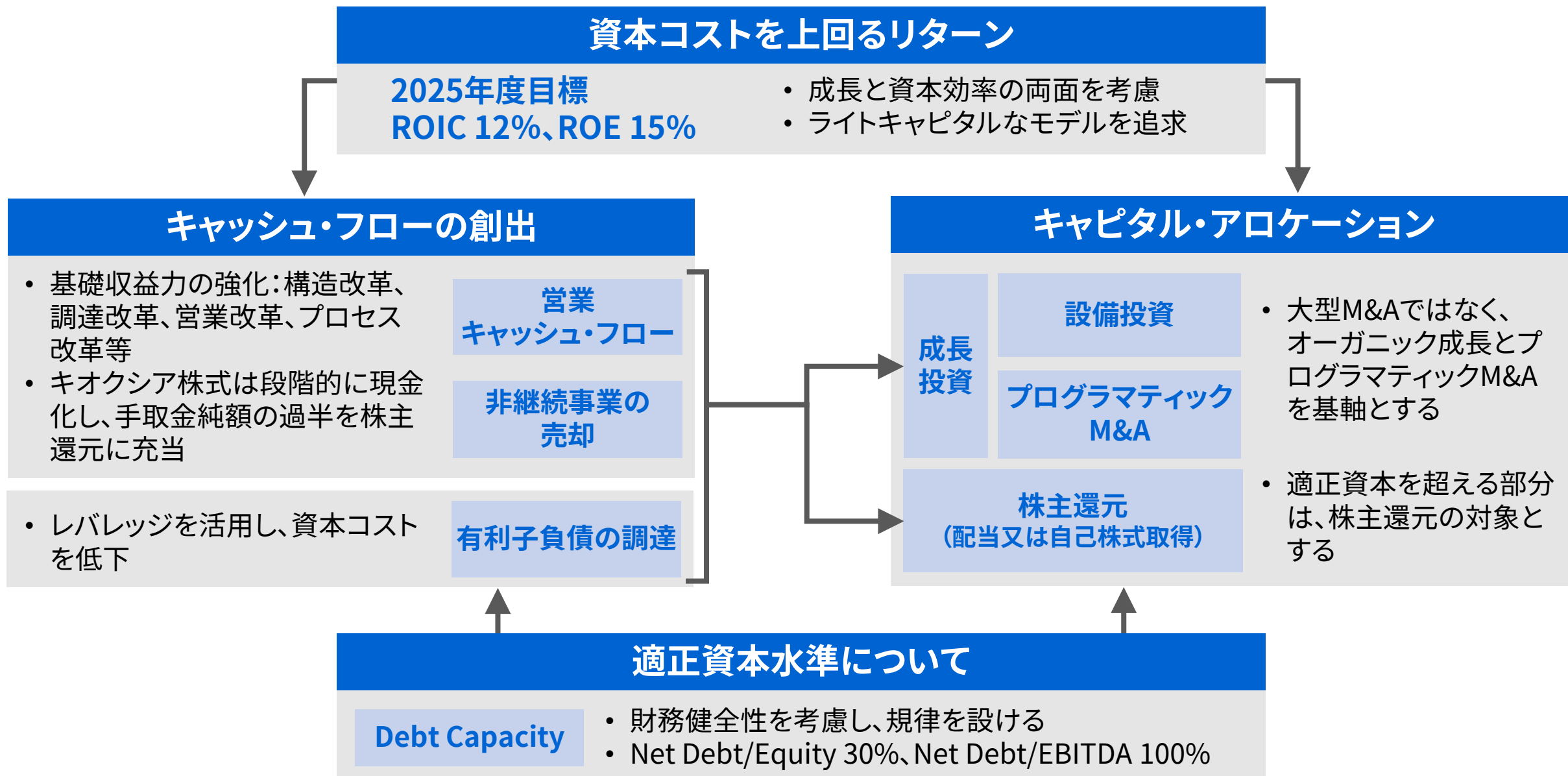
- ✓ キオクシア株式の現金化の可能な方策について継続検討、現金化した際には手取金純額の過半を株主還元充当

※6

# 適正資本の定期的な検証と成長投資の両立

- ✓ 適正資本を超える資本は株主還元の対象とする。当社は、取締役会において、一定のM&Aも含めた成長投資も踏まえ、毎年、適正資本額を検証する。
- ✓ 成長投資はROIC/IRRの基準を満たすことを条件としている。また、適正資本の算定に基づく株主還元と、M&Aなどのインオーガニックな成長投資を合わせ、戦略投資とする。
- ✓ 資産売却が実現した時期、或いは、当社にとって極めて戦略的意義の高い大型事案が出てきたときなど、資本の部に大きな変更が生じる場合、その都度、取締役会は適正資本を検証する。
- ✓ 現時点において当社は概ね適正な資本水準にあると判断しており、20年度末に再度検証する。その時点のバランスシート、ポートフォリオ及び成長投資を含む事業計画を踏まえ、取締役会で検証する。

# 資本政策の考え方について



# 配当について

## 20年度 配当

- ✓ 通期当期純利益見込(参考値)※の改善(500億円→700億円)に伴い、期末配当予想を上方修正
- ✓ 年**40円**から年**50円**へ

## 21年度 配当目標

- ✓ 18年11月発表の東芝Nextプランに基づき、配当についても**増配**を目指す
- ✓ 20年度決算時に正式決定し発表予定

## 22～24年度 配当目標

- ✓ **安定的継続的**な増配を目指す
- ✓ 22～24年度中期計画発表時に配当方針を提示予定



# ※出典一覧

- ※1 2018年11月8日 東芝Nextプラン説明会資料 17ページ  
[https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2018q2\\_2.pdf](https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2018q2_2.pdf)
- ※2 2019年11月13日 東芝Nextプラン進捗報告資料 37ページ  
[https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2019q2\\_2.pdf](https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2019q2_2.pdf)
- ※3 2019年11月13日 東芝Nextプラン進捗報告資料 37ページ  
[https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2019q2\\_2.pdf](https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2019q2_2.pdf)
- ※4 2019年11月13日 東芝Nextプラン進捗報告資料 29ページ  
[https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2019q2\\_2.pdf](https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2019q2_2.pdf)
- ※5 2019年11月13日 東芝Nextプラン進捗報告資料 30ページ  
[https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2019q2\\_2.pdf](https://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/pr/pdf/tpr2019q2_2.pdf)
- ※6 2020年6月22日 株主還元方針に関するお知らせ  
[http://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/news/20200622\\_3.pdf](http://www.toshiba.co.jp/about/ir/jp/news/20200622_3.pdf)

# Appendix

# 設備投資(発注ベース)

単位:億円

設備投資(発注ベース)	19年度 実績	20年度 見通し	対前回予想 (11/11公表)	20/1-3Q 実績	20/3Q 実績
エネルギーシステム ソリューション	144	150	0	65	16
インフラシステム ソリューション	165	190	▲80	75	18
ビル ソリューション	188	140	▲10	90	50
リテール&プリンティング ソリューション	75	60	▲10	36	12
デバイス&ストレージ ソリューション	336	410	0	197	42
デジタル ソリューション	22	20	▲5	9	2
その他	144	280	▲45	251	31
<b>合計</b>	<b>1,074</b>	<b>1,250</b>	<b>▲150</b>	<b>723</b>	<b>171</b>
<b>投融資</b>	<b>64</b>	<b>150</b>	<b>▲100</b>		

# セグメント別

		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	19/1-3Q	20/1-3Q	20/1-3Q	20/1-3Q	単位:億円 前同差
					コアベース	構造改革費用等	コロナ影響	コアベース	コアベース
エネルギーシステム ソリューション	売上高	4,089	3,035	▲1,054	4,089		▲202	3,237	▲852
	営業損益	109	▲62	▲171	109	▲15	▲57	10	▲99
	ROS	2.7%	▲2.0%	▲4.7%pt	2.7%			0.3%	▲2.4%pt
インフラシステム ソリューション	売上高	4,765	4,248	▲517	4,765		▲199	4,447	▲318
	営業損益	162	115	▲47	162		▲68	183	+21
	ROS	3.4%	2.7%	▲0.7%pt	3.4%			4.1%	+0.7%pt
ビル ソリューション	売上高	4,236	3,918	▲318	4,236		▲456	4,374	+138
	営業損益	195	179	▲16	201		▲125	304	+103
	ROS	4.6%	4.6%	+0.0%pt	4.7%			7.0%	+2.3%pt
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	3,711	2,975	▲736	3,711		▲586	3,561	▲150
	営業損益	143	▲32	▲175	149	▲72	▲176	216	+67
	ROS	3.9%	▲1.1%	▲5.0%pt	4.0%			6.1%	+2.1%pt
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	5,734	5,168	▲566	5,734		▲1,234	6,402	+668
	営業損益	127	73	▲54	176	▲34	▲398	505	+329
	ROS	2.2%	1.4%	▲0.8%pt	3.1%			7.9%	+4.8%pt
デジタル ソリューション	売上高	1,751	1,513	▲238	1,751		▲161	1,674	▲77
	営業損益	76	91	+15	88	▲2	▲47	140	+52
	ROS	4.3%	6.0%	+1.7%pt	5.0%			8.4%	+3.4%pt
その他	売上高	2,424	1,917	▲507	2,424		▲60	1,977	▲447
	営業損益	▲235	▲188	+47	▲235		▲21	▲167	+68
消去	売上高	▲2,124	▲1,779	+345	▲2,124			▲1,779	+345
	営業損益	48	64	+16	48			64	+16
合計	売上高	24,586	20,995	▲3,591	24,586		▲2,898	23,893	▲693
	営業損益	625	240	▲385	698	▲123	▲892	1,255	+557
	ROS	2.5%	1.1%	▲1.4%pt	2.8%			5.3%	+2.5%pt

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

# エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	単位:億円		
					19/1-3Q コアベース	20/1-3Q コアベース	前同差 コアベース
エネルギーシステム ソリューション	売上高	4,089	<b>3,035</b>	▲1,054	4,089	<b>3,237</b>	▲852
	営業損益	109	<b>▲62</b>	▲171	109	<b>10</b>	▲99
	ROS	2.7%	<b>▲2.0%</b>	▲4.7%pt	2.7%	<b>0.3%</b>	▲2.4%pt
原子力	売上高	775	<b>722</b>	▲53	775	<b>738</b>	▲37
	営業損益	30	<b>▲45</b>	▲75	30	<b>▲41</b>	▲71
	ROS	3.9%	<b>▲6.2%</b>	▲10.1%pt	3.9%	<b>▲5.6%</b>	▲9.5%pt
火力・水力	売上高	1,713	<b>1,216</b>	▲497	1,713	<b>1,336</b>	▲377
	営業損益	▲23	<b>18</b>	+41	▲23	<b>70</b>	+93
	ROS	▲1.3%	<b>1.5%</b>	+2.8%pt	▲1.3%	<b>5.2%</b>	+6.5%pt
送変電・配電等	売上高	1,705	<b>1,124</b>	▲581	1,705	<b>1,190</b>	▲515
	営業損益	116	<b>▲10</b>	▲126	116	<b>3</b>	▲113
	ROS	6.8%	<b>▲0.9%</b>	▲7.7%pt	6.8%	<b>0.3%</b>	▲6.5%pt
その他	売上高	▲104	<b>▲27</b>	+77	▲104	<b>▲27</b>	+77
	営業損益	▲14	<b>▲25</b>	▲11	▲14	<b>▲22</b>	▲8

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

# インフラシステムソリューション 主要事業内訳

## ビルソリューション

		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	19/1-3Q コアベース	20/1-3Q コアベース	前同差 コアベース
インフラシステム ソリューション	売上高	4,765	<b>4,248</b>	▲517	4,765	<b>4,447</b>	▲318
	営業損益	162	<b>115</b>	▲47	162	<b>183</b>	+21
	ROS	3.4%	<b>2.7%</b>	▲0.7%pt	3.4%	<b>4.1%</b>	+0.7%pt
公共インフラ	売上高	2,565	<b>2,292</b>	▲273	2,565	<b>2,356</b>	▲209
	営業損益	119	<b>83</b>	▲36	119	<b>102</b>	▲17
	ROS	4.6%	<b>3.6%</b>	▲1.0%pt	4.6%	<b>4.3%</b>	▲0.3%pt
鉄道・産業システム <sup>※1</sup>	売上高	2,706	<b>2,385</b>	▲321	2,706	<b>2,520</b>	▲186
	営業損益	43	<b>32</b>	▲11	43	<b>81</b>	+38
	ROS	1.6%	<b>1.3%</b>	▲0.3%pt	1.6%	<b>3.2%</b>	+1.6%pt
その他	売上高	▲506	<b>▲429</b>	+77	▲506	<b>▲429</b>	+77
ビルソリューション	売上高	4,236	<b>3,918</b>	▲318	4,236	<b>4,374</b>	+138
	営業損益	195	<b>179</b>	▲16	201	<b>304</b>	+103
	ROS	4.6%	<b>4.6%</b>	0.0%pt	4.7%	<b>7.0%</b>	+2.3%pt

単位:億円

※1 終息事業の損失等を含む

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

# デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

		19/1-3Q	20/1-3Q	前同差	単位:億円		
					19/1-3Q コアベース	20/1-3Q コアベース	前同差 コアベース
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	5,734	<b>5,168</b>	▲566	5,734	<b>6,402</b>	+668
	営業損益	127	<b>73</b>	▲54	176	<b>505</b>	+329
	ROS	2.2%	<b>1.4%</b>	▲0.8%pt	3.1%	<b>7.9%</b>	+4.8%pt
半導体 <sup>※1</sup>	売上高	2,251	<b>2,240</b>	▲11	2,251	<b>2,630</b>	+379
	営業損益	42	<b>72</b>	+30	42	<b>284</b>	+242
	ROS	1.9%	<b>3.2%</b>	+1.3%pt	1.9%	<b>10.8%</b>	+8.9%pt
HDD他 <sup>※2</sup>	売上高	3,483	<b>2,928</b>	▲555	3,483	<b>3,772</b>	+289
	営業損益	85	<b>1</b>	▲84	134	<b>221</b>	+87
	ROS	2.4%	<b>0.0%</b>	▲2.4%pt	3.8%	<b>5.9%</b>	+2.1%pt

※1 : ディスクリット、システムLSI、ニューフレアテクノロジー社 (NFT)

※2 : HDD、部品材料、転売等

※コアベース: 有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

# 業績予想 セグメント別

		20年度 業績予想	対前年	20年度 構造改革費用等	20年度 コロナ影響	20年度 業績予想 コアベース	単位:億円	
							対前年 コアベース	対前回予想 コアベース
エネルギーシステム ソリューション	売上高	4,900	▲788		▲270	5,170	▲543	▲20
	営業損益	210	▲108	▲30	▲60	300	▲34	▲60
	ROS	4.3%	▲1.3%pt			5.8%	0.0%pt	▲1.1%pt
インフラシステム ソリューション	売上高	6,900	▲450		▲210	7,110	▲268	▲130
	営業損益	510	+33		▲60	570	+83	+10
	ROS	7.4%	+0.9%pt			8.0%	+1.4%pt	+0.3%pt
ビル ソリューション	売上高	5,400	▲301		▲580	5,980	+191	+10
	営業損益	280	▲11		▲170	450	+133	+10
	ROS	5.2%	+0.1%pt			7.5%	+2.0%pt	+0.1%pt
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	4,000	▲904		▲800	4,800	▲233	0
	営業損益	40	▲105	▲80	▲190	310	+103	0
	ROS	1.0%	▲2.0%pt			6.5%	+2.4%pt	0.0%pt
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,100	▲356		▲1,180	8,280	+586	▲70
	営業損益	120	▲14	▲80	▲360	560	+252	0
	ROS	1.7%	▲0.1%pt			6.8%	+2.8%pt	+0.1%pt
デジタル ソリューション	売上高	2,200	▲324		▲230	2,430	▲98	▲100
	営業損益	200	+32	▲10	▲60	270	+80	+20
	ROS	9.1%	+2.4%pt			11.1%	+3.6%pt	+1.2%pt
その他・消去	売上高	200	▲76		70	130	▲152	+110
	営業損益	▲260	▲32			▲260	▲33	+20
合計	売上高	30,700	▲3,199		▲3,200	33,900	▲517	▲200
	営業損益	1,100	▲205	▲200	▲900	2,200	+584	0
	ROS	3.6%	▲0.2%pt			6.5%	+1.8%pt	0.0%pt

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。



# エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

		19年度 実績	20年度 業績予想	対前年	19年度 実績 コアベース	20年度 業績予想 コアベース	対前年 コアベース	対前回予想 コアベース
		単位:億円						
エネルギーシステム ソリューション	売上高	5,688	<b>4,900</b>	▲788	5,713	<b>5,170</b>	▲543	▲20
	営業損益	318	<b>210</b>	▲108	334	<b>300</b>	▲34	▲60
	ROS	5.6%	<b>4.3%</b>	▲1.3%pt	5.8%	<b>5.8%</b>	0.0%pt	▲1.1%pt
原子力	売上高	1,400	<b>1,588</b>	+188	1,400	<b>1,603</b>	+203	+16
	営業損益	162	<b>166</b>	+4	162	<b>170</b>	+8	+3
	ROS	11.6%	<b>10.5%</b>	▲1.1%pt	11.6%	<b>10.6%</b>	▲1.0%pt	+0.1%pt
火力・水力	売上高	2,225	<b>1,666</b>	▲559	2,247	<b>1,877</b>	▲370	+26
	営業損益	35	<b>27</b>	▲8	42	<b>90</b>	+48	▲18
	ROS	1.6%	<b>1.6%</b>	0.0%pt	1.9%	<b>4.8%</b>	+2.9%pt	▲1.0%pt
送変電・配電等	売上高	2,176	<b>1,723</b>	▲453	2,179	<b>1,867</b>	▲312	▲1
	営業損益	184	<b>60</b>	▲124	185	<b>99</b>	▲86	▲21
	ROS	8.5%	<b>3.5%</b>	▲5.0%pt	8.5%	<b>5.3%</b>	▲3.2%pt	▲1.1%pt
その他	売上高	▲113	<b>▲77</b>	+36	▲113	<b>▲177</b>	▲64	▲61
	営業損益	▲63	<b>▲43</b>	+20	▲55	<b>▲59</b>	▲4	▲24

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

# インフラシステムソリューション 主要事業内訳

## ビルソリューション

		19年度 実績	20年度 業績予想	対前年	19年度 実績 コアベース	20年度 業績予想 コアベース	対前年 コアベース	対前回予想 コアベース
単位:億円								
インフラシステム ソリューション	売上高	7,350	<b>6,900</b>	▲450	7,378	<b>7,110</b>	▲268	▲130
	営業損益	477	<b>510</b>	+33	487	<b>570</b>	+83	+10
	ROS	6.5%	<b>7.4%</b>	+0.9%pt	6.6%	<b>8.0%</b>	+1.4%pt	+0.3%pt
公共インフラ	売上高	4,232	<b>4,100</b>	▲132	4,241	<b>4,140</b>	▲101	▲100
	営業損益	414	<b>420</b>	+6	415	<b>430</b>	+15	+30
	ROS	9.8%	<b>10.2%</b>	+0.4%pt	9.8%	<b>10.4%</b>	+0.6%pt	+1.0%pt
鉄道・産業システム <sup>※1</sup>	売上高	3,829	<b>3,480</b>	▲349	3,848	<b>3,650</b>	▲198	▲50
	営業損益	63	<b>90</b>	+27	72	<b>140</b>	+68	▲20
	ROS	1.6%	<b>2.6%</b>	+1.0%pt	1.9%	<b>3.8%</b>	+1.9%pt	▲0.5%pt
その他	売上高	▲711	<b>▲680</b>	+31	▲711	<b>▲680</b>	+31	+20
ビルソリューション	売上高	5,701	<b>5,400</b>	▲301	5,789	<b>5,980</b>	+191	+10
	営業損益	291	<b>280</b>	▲11	317	<b>450</b>	+133	+10
	ROS	5.1%	<b>5.2%</b>	+0.1%pt	5.5%	<b>7.5%</b>	+2.0%pt	+0.1%pt
昇降機		2,329	<b>2,229</b>	▲100	2,358	<b>2,323</b>	▲35	+33
照明	売上高	1,328	<b>1,222</b>	▲106	1,356	<b>1,408</b>	+52	▲9
空調		2,081	<b>2,016</b>	▲65	2,112	<b>2,316</b>	+204	+12

※コアベース:有価証券報告書及び四半期報告書に開示される売上高及び営業損益から構造改革費用等や新型コロナウイルス影響を除いたもの。

※1 終息事業の損失等を含む

# デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

		19年度 実績	20年度 業績予想	対前年	19年度 実績 コアベース	20年度 業績予想 コアベース	対前年 コアベース	対前回予想 コアベース
		単位:億円						
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,456	<b>7,100</b>	▲356	7,694	<b>8,280</b>	+586	▲70
	営業損益	134	<b>120</b>	▲14	308	<b>560</b>	+252	0
	ROS	1.8%	<b>1.7%</b>	▲0.1%pt	4.0%	<b>6.8%</b>	+2.8%pt	+0.1%pt
半導体 <sup>※1</sup>	売上高	2,958	<b>3,160</b>	+202	3,097	<b>3,460</b>	+363	+40
	営業損益	13	<b>150</b>	+137	115	<b>300</b>	+185	+20
	ROS	0.4%	<b>4.7%</b>	+4.3%pt	3.7%	<b>8.7%</b>	+5.0%pt	+0.5%pt
HDD他 <sup>※2</sup>	売上高	4,498	<b>3,940</b>	▲558	4,597	<b>4,820</b>	+223	▲110
	営業損益	121	<b>▲30</b>	▲151	193	<b>260</b>	+67	▲20
	ROS	2.7%	<b>▲0.8%</b>	▲3.5%pt	4.2%	<b>5.4%</b>	+1.2%pt	▲0.3%pt

※1 : ディスクリット、システムLSI、ニューフレアテクノロジー社 (NFT)

※2 : HDD、部品材料、転売等

**TOSHIBA**